

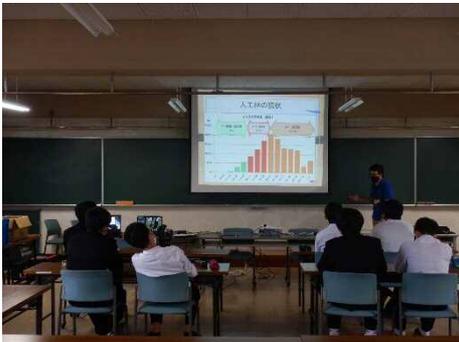
## ① 益田高校の3年生が林業機械(ハーベスタ)のシミュレーターを体験しました！

5月17日(月)に益田高校で3年生8名を対象に「森と林業についての学習&林業機械シミュレーター体験」を開催しました。今回の授業は、今年生徒が課題研究で取り組む木製イスの製作に向けて、材料の木材を生産している森林や林業の仕事学ぶ目的で開催しました。

前半の森と林業についての学習では島根県の森林の現況や、下刈り・間伐などの保育作業を学びました。現場で使うチェーンソーを実際に手に持った生徒からは、重さに驚く声が聞かれました。

後半では、生徒がスウェーデン製のハーベスタシミュレーターを使用した操作体験をしました。このシミュレーターでは実機のように手元の操作レバーやボタンを押して動かすことで、モニター上で伐採・造材・枝払いを体験することができます。また、VR(仮想現実)機能もあり、体験した生徒からは、今までこんなに大きな機械が山で作業をしていることを知らなかったとの意見がありました。

今回の体験が森林や林業について興味を持つきっかけとなれば主催者として幸いです。



森と森林の授業の様子



シミュレーターを操作する生徒

## ② 鎌手鳥獣保護区の更新説明会を開催しました！

5月18日(火)に益田市の鎌手公民館にて、鎌手鳥獣保護区の更新説明会を開催しました。

鳥獣保護区は鳥獣の保護を図るため、必要があると認められた地域に指定するものですが、鎌手鳥獣保護区は、その中でも「身近な鳥獣生息地の保護区」に指定されています。豊かな生活環境の形成や、自然との触れ合いもしくは鳥獣の観察や保護活動を通じた環境教育の場を確保することを目的として指定されています。

説明会では、保護区が含まれる地区の代表者や益田市の担当者など、関係する方々に参加していただき、説明と質疑応答の後、鳥獣保護区の更新について承認を得ました。質疑応答では、鳥獣保護区内でも有害捕獲ができることなどについて説明しました。

今後とも、鳥獣の保護・管理に関する啓発等に努めていきます。



説明会の様子